

市民シンポジウム 介護の明日を考える ご案内



「介護の社会化」を謳い文句に始まった介護保険制度の施行から11年。制度改定のたびに、「使いづらい」「使えない」制度に変わってきているのではないのでしょうか。

これから、認知症や一人ぐらしの高齢者が増えることが予想される中、「認知症になっても」「一人ぐらしでも」安心してくらししていけるよう、介護保険にとどまらない高齢者福祉のあり方、地域ネットワークのあり方について、みなさんと一緒に考えるシンポジウムです。

● 基調講演 ●

認知症と長寿社会—笑顔のまままで

信濃毎日新聞文化部・記者

「認知症と長寿社会」(講談社新書)取材班 園田 清佳さん

2011年 11月19日(土)

午後6時から8時まで

共済ホールにて(札幌市中央区北4西1 共済ビル6F)

参加費 500円(どなたでも自由に参加できます)

11月11日「介護の日」

電話相談「介護110番」

利用者・ご家族の方、職員の方の相談
に応じます。

～札幌地下歩行空間で～

「介護に笑顔を！」写真パネル展

11月12, 13日(土日) 10:00～18:00

いろんな笑顔が登場します。どうぞお楽しみに！

主催 介護される人もする人もみんな笑顔に！北海道連絡会
共同代表 石井秀夫・特養かりぱあつべつ施設長 松原清・福祉保育労働組合道本部委員長
札幌市東区北9東1 労働センター内 福祉保育労気付 TEL/FAX 011-702-5145